



6

京都中部総合医療センター

地域医療を通じた
実りある研修を目指して

当院は、京都府中部の南丹医療圏における公立総合病院として高度専門医療を実践、365日24時間の救急医療体制を確立し、DMAT派遣等の災害医療にも取り組んでいる。「地域がん診療病院」の指定を受け、放射線治療施設やダビンチシステムを導入。当院の研修では、個々の症例にじっくり向き合う時間を作りながら、最新医療と地域医療をバランスよく学ぶことができる。多職種との連携も強く、医師としてのスタートを切るにふさわしい病院である。研修システムの改善にも力を入れ、卒後臨床研修評価機構の認定も受けている。

▼ 研修プログラムの方針及び特徴

方針	将来専門とする分野にかかわらず、医学及び医療の果たすべき社会的役割を認識できるよう、医療人として必要な基本姿勢や態度、心構えを学び、一般的な診療において頻繁に関わる疾患又は負傷に適切に対応できるよう、基本的な診療能力を身につける。あわせて、将来希望する専門分野における知識と初期技術を習得することを目標とする。
特徴	当院の臨床研修プログラムは、臨床医に必要な基本的診療能力をしっかりと習得し、様々な医療現場のプライマリケアに対応可能な幅広い医療者になっていただくことを目的としています。当院は医療圏における最終拠点病院であり、救急研修や連携施設での研修を通して地域医療の実際を存分に体感していただくことができます。また、研修医の方々がそれぞれに目指している将来の専門科への足掛かりになるように、各専門科における知識と初期技術を体得するための自由で柔軟性の高い研修選択方式を用意しています。

▼ 初期臨床研修スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内 科、一般外来研修 (24週)						救 急 (12週)			必修または自由選択科目 (16週)		
2年次	必修または自由選択科目 (10週)		地域医療 (4週)		必修または自由選択科目 (38週)							
プログラム責任者	院長 辰巳 哲也											

▼ 募集要項 (2026年度採用)

採用予定数	5名	出願期間	6月23日(月)～8月8日(金)	試験日	8月15日(金)・16日(土)
-------	----	------	------------------	-----	-----------------

▼ 待遇・処遇

雇用形態	会計年度任用職員				
給与	1年次 300,000円/月	2年次 400,000円/月	期末勤手当	合計 2.99ヵ月分 (6月、12月支給) /年	合計 4.6ヵ月分 (6月、12月支給) /年
手当	副直手当 10,000円/回	通勤手当あり、住居手当あり、時間外手当あり(当院規定に従い支給します)			
勤務時間	8:30～17:00				
休暇	有給休暇(1年次):10日 (2年次):11日 夏期休暇:3日 年末年始休暇:12月29日～1月3日 その他特別休暇あり				
社会保険	健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険				
当直/副直	当直		副直		4～5回/月
宿 舎	なし 住居手当あり(当院規定に従い支給します)				
その他設備	図書室あり、研修医室あり、院内コンビニエンスストアあり、食堂あり				

▼ 問い合わせ先

担当部署	総務課人事係	担当者名	総務課人事係 田中
電話番号	0771-42-2510	Eメール	soumu@kyoto-chubumcdc.or.jp